

ものづくり企業バンク詳細情報

新規登録日： 2012年12月19日

最終更新日： 2017年9月30日

会社所在地等			
会社名	三陽機械株式会社		
代表者	代表取締役社長 福岡 忠男		
所在地	〒741-0083 山口県岩国市御庄4丁目106-16		
T E L	0827-46-1626	F A X	0827-46-1000
E - m a i l	skk17129@violin.ocn.ne.jp		
設立	昭和45年7月		
従業員数	30名		
年商	4～5億円		
県内事業所	同上一カ所		
事業内容	精密機械 一般機械 金型及治具 大型円筒研磨 製缶加工設計・製作・組立・据付		
概要	<p>[沿革]</p> <p>昭和45年7月・前社長福岡利典個人経営にて、三陽機械として岩国門前地区で事業開始。 昭和46年～昭和54年4月・個人企業を法人組織に切り替え、三陽機械株式会社を設立。同時に岩国少年刑務所内に製缶作業所を設備。63年に女子刑務所になり閉鎖。昭和55年8月・機械設備拡充に伴い、岩国市御庄四丁目に工場及び事務所を移転。昭和60年2月・新潟ロール研削盤φ1000*6000 L 導入。昭和61年2月・溶接工場を増設。平成2年5月・組立工場を増設、同時に大型旋盤を設備。平成3年・池貝のフロアタイプ中ぐり盤を設備。平成7年4月・設計部門を開設、キャドの設備。平成9年・第2工場 増設。平成9年・東芝フロア, プラザータッピングを設備。平成17年12月・福岡忠男 代表取締役社長就任。平成19年3月・東芝ロール研削盤φ750*5000 L 導入。平成21年3月・オークマ M C V - A I I 20*30導入</p>		

我が社はこのような会社です ～ 企業理念やビジョンについて ～

SKK  三陽機械株式会社
SANYO KIKAI CO LTD



当社は、昭和45年に創業以来種々の変遷を経て、また、皆様の始終変わらぬ温かいご支援とご協力により今日を迎えることができましたことを、心から感謝致しております。

昨今は時代の流れが激しく、企業経営は日を追って困難さを増しております。この時代に当たり当社は、ニーズに確実に応える高度な技術作成の提供こそ我々の使命と考え力の限り誠意を尽くすことで、お客様にご満足戴くつもりでございます。

今後とも、何卒一層のご指導ご鞭撻ならびに未永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

我が社の強みはココです ～ 特徴的な取り組みについて ～



三陽機械株式会社は、昭和45年より紙パルプ企業の必要とする機器の製作及び補修工事を行っています。
 チップヤード、木釜、晒、シクナー、トランスポートスクリュー、ワイヤーパートプレスロールドライヤー、カンバス、カレンダーカッター、巻取包装等の製作機器の製作据付及び補修。更に昭和50年より製鉄機械の製作修理に取り組み大型ロール研磨機を導入し、ミクロの加工精度を可能にした。

我が社のエース

職種	旋盤加工、横中ぐり加工
技能の優れた点	難度の高い特殊品加工に燃える
経験年数	20年、25年
関連する資格	高度熟練技能者、一級技機械加工技能士
表彰等	山口県高度熟練技能者認定者2名

採用担当者から一言 ～ 人材育成の方針について ～

代表取締役社長
 福岡 忠男



鉄を使った物作りの中で、手作り職人を育てる。一人前になるのに15年近くを要する。奥は深く限りがない。

【「難度の高い仕事をあえて請けている」と話すのは、三陽機械(岩国市)の福岡忠男社長。本年度前期の山口県高度熟練技能者認定者に選ばれた3人のうち2人を排出した。製鉄、製紙会社など全国に顧客を持ち、汎用機での大型機械の修理・加工を得意とする。「操作の簡単なNC機(数値制御機)では人件費で東南アジアにかなわない」とみて、きめ細やかなニーズに応じる特殊加工を請け負う。20-40代の若手の育成に力を入れる。「時間はかかるが、日本の製造業を支える職人を育てたい」】

～2008/10/11中国新聞から抜粋～

県内高校への 協力体制	企業見学 ◎ 可	打ち合せにより可能
	講話 可	
	技術指導 可	